

高等学校 令和5年度（1学年用）

教科 芸術

科目 音楽 I

教科：芸術

科目：音楽 I

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

使用教科書：「MOUSA I」（教育芸術社）

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】芸術の各科目の特質を理解し、意図をもって表現するための知識、技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わうことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育み、感性を高め、豊かな情操を培う。

科目 音楽 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽の多様性や曲想と音楽の構造、文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解し、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。	自分なりのイメージをもって表現したり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育み、感性を高め、音楽によって生活や社会を豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		歌	器	創						
1 学 期	A 発声の基礎を学び表情豊かに歌う 【知識及び技能】 歌唱表現に必要な曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方を身につける。曲想と音楽の諸要素、歌詞との関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲から感受したことで音楽の諸要素の働きとの関わりについて考え表現に結びつける。 【学びに向かう力、人間性等】 自らの課題を設定し主体的に発声の基礎練習に取り組む。思いや意図をもって積極的に表現する。	歌唱（独唱、合唱）	○			【知識及び技能】 歌唱表現に必要な曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方を身につける。曲想と音楽の諸要素、歌詞との関わりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲から感受したことで音楽の諸要素の働きとの関わりについて考え表現に結びつけている。 【学びに向かう力、人間性等】 自らの課題を設定し主体的に発声の基礎練習に取り組んでいる。思いや意図をもって積極的に表現している。	○	○	○	8
	B 表現を工夫し他者と協働しながら演奏する 【知識及び技能】 楽譜を読み曲の構造やリズムの特徴、曲想を理解する。リズム表現に必要な曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して演奏する技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲から感受したことで音楽の諸要素の働きとの関わりについて考え表現に結びつける。 【学びに向かう力、人間性等】 楽譜を読み知覚したことを根拠に表現を考え主体的、協働的に学習活動に取り組む。	リズムアンサンブル		○		【知識及び技能】 楽譜を読み曲の構造やリズムの特徴、曲想を理解している。リズム表現に必要な曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して演奏する技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲から感受したことで音楽の諸要素の働きとの関わりについて考え表現に結びつけている。 【学びに向かう力、人間性等】 楽譜を読み知覚したことを根拠に表現を考え主体的、協働的に学習活動に取り組んでいる。	○	○	○	6
	C 音楽の諸要素に注目して楽曲のよさや美しさを探る。 【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解する。 【思考力・判断力・表現等】 楽曲から感受したことで音楽の諸要素との関わりについて考え、それらを根拠に評価したり、よさや美しさを味わいながら聴く。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲から感受したことで音楽の諸要素との関わりに関心を持ち、主体的、協働的に鑑賞の学習活動に取り組む。	鑑賞 組曲《動物の謝肉祭》			○	【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。 【思考力・判断力・表現等】 楽曲から感受したことで音楽の諸要素との関わりについて考え、それらを根拠に評価したり、よさや美しさを味わいながら聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲から感受したことで音楽の諸要素との関わりに関心を持ち、主体的、協働的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	○	○	○	8
	D 楽譜のしくみ、読み方を学ぶ 【知識及び技能】 楽譜のしくみ、読み方を正しく理解する。	楽典			○	【知識及び技能】 楽譜のしくみ、読み方を正しく理解している。	○			4

2 学 期	E 芸術歌曲に親しむ 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的、歴史的背景との関りについて理解する。創意工夫を生かした歌唱表現に必要な曲にふさわしい発声、発音、身体の使い方を身につける。 【思考力・判断力】 音楽の諸要素を知覚しそれらの働きを感じながら双方の関りについて考え、それを根拠に意図を持って表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲から感受したことで音楽の諸要素との関りに関心を持ち、主体的、協働的に学習活動に取り組む。	イタリア歌曲 ドイツリート			○	○	○	○	12
	F ギター、キーボードの楽しみ 【知識及び技能】 伴奏パートの演奏や弾き語りに必要な正しい奏法を身につけ、TAB譜やコード表を見ながら演奏する。 【思考力・判断力・表現力】 楽曲から感受したことで音楽の諸要素との関りについて考え、それらを根拠に楽曲にふさわしい伴奏を考え演奏する。 【学びに向かう力、人間性等】 曲想と楽器の音色や奏法との関りに関心を持ち、主体的、協働的に器楽の学習活動に取り組む。	ギター、キーボード弾き語り			○	○	○	○	12
	G ミュージカルについて 【知識及び技能】 ミュージカルの歴史、特徴、他の芸術との関りについて学ぶ。曲想と音楽の構造や歌詞との関りについて理解する。 【思考力・判断力・表現力】 音楽の諸要素を知覚しそれらの働きを感じながら双方の関りについて考え、それを根拠に意図を持って表現したりよさや美しさを味わいながら鑑賞する。 【学びに向かう力、人間性等】 曲想と音楽の構造や歌詞との関りに関心を持ち主体的、協働的に歌唱の学習活動に取り組む。音楽の特徴と他の芸術との関りに関心を持ち、主体的、協働的に鑑賞の学習活動に取り組む。	ミュージカル作品の鑑賞と歌唱			○	○			6
3 学 期	h メロディ創作 【知識及び技能】 創意工夫を生かした創作表現に必要な形式や和声、反復等の手法を学ぶ。 【思考力・判断力・表現力】 音楽の諸要素とそれらの働きの関りについて考え、それを根拠に意図を持って創作表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽の諸要素の働きや音型や形式などの特徴に関心を持ち、主体的、能動的に学習活動に取り組む。	コード進行による創作 5音階を使ったメロディ創作			○				4
	h メロディ創作 【知識及び技能】 創意工夫を生かした創作表現に必要な形式や和声、反復等の手法を学ぶ。 【思考力・判断力・表現力】 音楽の諸要素とそれらの働きの関りについて考え、それを根拠に意図を持って創作表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽の諸要素の働きや音型や形式などの特徴に関心を持ち、主体的、能動的に学習活動に取り組む。	コード進行による創作 5音階を使ったメロディ創作			○		○	○	4

	<p>i 1年間のまとめ</p> <p>【知識及び技能】 創意工夫を生かした表現に必要な曲にふさわしい発声や奏法、他者との調和を意識して演奏する技能を身につけ表現する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 音楽の諸要素とそれらの働きの関わりについて考え、それを根拠に意図を持って表現したり鑑賞する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 曲想と音楽の諸要素との関わり、他者との調和や表現形態の特徴を生かして演奏することに関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	自由な形式による演奏会				<p>【知識及び技能】 創意工夫を生かした表現に必要な曲にふさわしい発声や奏法、他者との調和を意識して演奏する技能を身につけ表現している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 音楽の諸要素とそれらの働きの関わりについて考え、それを根拠に意図を持って表現したり鑑賞している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 曲想と音楽の諸要素との関わり、他者との調和や表現形態の特徴を生かして演奏することに関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>		6
--	--	-------------	--	--	--	--	--	---